

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	08	124330	国際都市推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		17,068	19,550		2,482
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	768		768
	地方債	0	0		0
	その他	70	66		-4
	一般財源	16,998	18,716		1,718

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
生涯学習の推進に努めます。

事業開始の背景・経緯
外国人の定住促進、交流人口の増加を図るため、様々な環境整備と海外への情報発信を行い、花巻市の国際化を推進しようとするもの。

事業概要
国際都市推進員の活用等 3,928千円
公益財団法人花巻国際交流協会補助 2,301千円
公益財団法人花巻国際交流協会が行う国際理解推進事業等への補助
・国際理解推進事業（多文化サロン、市民語学講座）
・定住外国人支援事業（コミュニケーション支援、生活支援）
・国際交流情報提供事業、国際交流団体活動支援事業

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>1. 国際都市推進員の活用等 3,928千円</p> <p>(1) 報酬 2,911 国際都市推進員1名</p> <p>(2) 共済費 414 同上</p> <p>(3) 報償費 65 海外からの来客へのお土産</p> <p>(4) 旅費 30 地域連携フォーラム（東京）</p> <p>(5) 需用費 64 消耗品費、食糧費</p> <p>(6) 役務費 444 筆耕翻訳料（Facebook掲載記事の中国語・韓国語翻訳）</p> <p>2. 国際交流センター運営業務委託 11,142千円</p> <p>委託先：公益財団法人花巻国際交流協会</p> <p>場所：人件費4人分 10,348千円、事務費 794千円（車両借上、通信運搬費等）</p> <p>3. 花巻国際交流協会事業補助金 2,301千円</p> <p>(1) 国際理解推進事業 227 多文化サロン、市民語学講座など</p> <p>(2) 定住外国人支援事業 191 日本語講座、日本文化体験講座、生活講座など</p> <p>(3) 国際交流情報提供事業 441 情報誌発送、姉妹都市等との通信など</p> <p>(4) 国際交流団体活動支援事業 326 団体育成費（3団体）、姉妹都市交流推進事業（2団体）</p> <p>(5) 国際フェアINはなまき 984 12月1日開催 海外派遣研修プレゼン、世界の料理コーナー等</p> <p>(6) 管理事務費 387</p> <p>計 2,556千円</p> <p>(7) その他収入、対象外経費等 255 その他収入136（講座受講料28、賛助会費107、利子1）+ 対象外経費等119（租税公課等）</p> <p>補助金額 2,301千円</p> <p>4. 国際交流団体への負担金 90千円</p> <p>・岩手県日壇教会会費 80千円</p> <p>・JICAボランティアを支援するいわての会負担金 10千円</p> <p>5. 国際交流事業（復興ありがとうホストタウン事業） 2,089千円</p> <p>(1) 報償費 280 米国、オーストラリア交流事業の謝礼等</p> <p>(2) 旅費 80 ホストタウン首長会議、講師交通費等</p> <p>(3) 需用費 181 消耗品費、食糧費</p> <p>(4) 委託料 1,479 米国イベント会場設営、交流調整、交流業務委託料</p> <p>(5) 賃借料 69 機器借上、バス借上</p>

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	08	124340	国際姉妹都市等交流推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		13,368	7,791		-5,577
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	5,329	2,543		-2,786
	一般財源	8,039	5,248		-2,791

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯

事業概要
<p>公益財団法人花巻国際交流協会補助 7,085千円</p> <p>公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修事業への補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年海外派遣研修事業（市内中学2年生を、ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ6名ずつ派遣。） ・海外青少年受入交流事業（ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村からの青少年をホームステイで受け入れ。） ・市民等交流事業（国際姉妹友好都市からの市民等を受け入れ。）

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>1. 公益財団法人花巻国際交流協会の姉妹都市等交流事業への補助金 7,085千円</p> <p>(1) 青少年海外派遣研修 5,393千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ホットスプリングス市派遣 1,401千円 ベルンドルフ市派遣 1,289千円 ラットランド市派遣 1,423千円 クリントン村派遣 1,280千円 各地 引率1名、生徒6人（旅費費用の2/3） <p>(2) 海外青少年・市民等の受入 1,692千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 青少年受入交流事業 1,137千円 各姉妹・友好都市等中高生 市民等交流事業 529千円 ホットスプリングス市教員他 その他 26千円 海外来訪者受入事業 <p>2. 姉妹都市等交流受入バス借上料 133千円</p> <p>3. ベルンドルフ市への高校生派遣 573千円 費用弁償 高校生2名、引率1名をベルンドルフ市へ派遣</p>

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124650	国内友好都市交流推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		1,440	1,906		466
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	1,440	1,906		466

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

生涯学習の推進に努めます。

事業開始の背景・経緯

平塚市とは、「平塚休養の郷」の締結を経て、昭和59年に友好都市提携を結んだ。
十和田市とは、新渡戸稲造氏の先祖が花巻から十和田へと移り住み灌漑事業を成功させたことによる縁で平成元年に友好都市提携を結んだ。

事業概要

友好都市との交流

- ・平塚市35周年、十和田市30周年記念事業の実施等 236千円
- ・花巻市友好都市交流委員会補助 1,670千円

花巻市友好都市交流委員会が実施する事業に対し補助金を交付する。

平塚市35周年記念式典、十和田市30周年記念式典、少年少女交流キャンプ、市民ツアー、友好都市と交流に係る団体への助成など

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細1

1. 平塚市35周年、十和田市30周年記念事業の実施等 236千円
 - (1) 報償費 124千円 友好都市からの来客へのお土産、記念品
 - (2) 旅費 81千円 平塚市35周年記念式典参加旅費
 - (3) 食糧費 31千円 平塚市、十和田市周年記念の会食代

花巻市友好都市交流委員会が実施する事業への補助 1,670千円

- (1) 平塚市35周年記念式典、十和田市30周年記念式典の実施
- (2) 交流活動の推進（芸術・文化、スポーツ、祭り、イベント、観光・物産）
- (3) 少年少女交流事業の実施
 - ・少年少女交流キャンプの実施
- (4) 友好都市の紹介・情報提供事業の実施
- (5) 市民ツアーの実施（平塚市・十和田市へ）